

# 東京外環プロジェクトより 東京外かく環状道路に関するお知らせ

令和2年10月18日に調布市内で発生した陥没事故におきましては、地域の皆さまに大変なご迷惑、ご心配をお掛けしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

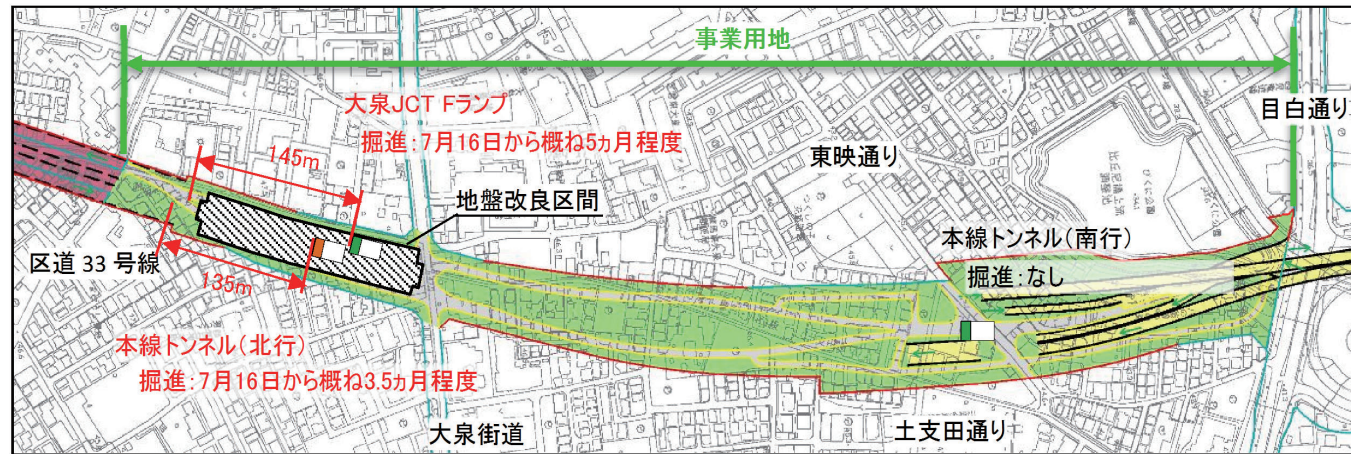
 東京外環プロジェクト



※上記のQRコードから東京外環プロジェクトのHPにアクセス出来ます。

## シールド機の保全措置を実施しています

大泉本線(北行)・大泉JCT Fランプシールドトンネルについて、安全確保を目的に、令和3年7月16日より、事業用地内でシールド機の保全措置を行っています。



## 保全措置に関する相談窓口を開設しています



東京都練馬区石神井町8丁目42番地(前原交差点脇)

《お問合せ先》TEL:0120-856-700

(フリーダイヤル: 平日10:00~17:00)

【相談窓口(外観)】 【相談ブース(イメージ)】



【運営について】

- ・開所日 : 毎週月曜日から金曜日(祝祭日は休み)
- ・開所時間 : 10:00~17:00
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に講じた上で実施しています。
- ・混雑した場合はお待ちいただく場合がございます。予めご了承下さい。

[保全処置終了まで(予定)]

# 大泉・石神井・三原台周辺地区 まちづくり通信



第3号 令和3年(2021年)11月

発行: 練馬区都市整備部  
新宿線・外環沿線まちづくり課

## まちづくり検討会を開催しています!

練馬区では、外環本線と外環の2の整備が進み、まちが大きく変化しつつあることから、令和2年1月に『まちづくり検討会』を立ち上げ、町会・自治会や商店会より推薦された方および公募の方々と、まちの将来について検討を行っています。今回は昨年末からこれまでの検討経過をご報告いたします。

## これまでの検討会開催概要 詳細はP.2・3へ



▶ 第3回検討会 開催日: 令和2年12月10日

テーマ「あなたが思うまちの将来イメージ」

第3回検討会では、検討を行っているエリアを特徴ごとに区分し、住宅地エリアと新たに整備される外環の沿道エリアを中心に、今後どのようなまちになると良いかについて、意見交換や将来イメージの共有をしました。

▶ 第4回検討会 開催日: 令和3年2月 ※緊急事態宣言期間中のため、書面での開催としました。

テーマ「あなたが思うまちの将来イメージ」

前回に続き、第4回検討会では、新たに整備される外環の沿道エリアと、大泉街道や東映通り、目白通りといった既存の沿道エリア、商店や工場が混在する複合エリアを中心に、まちの将来イメージに関する意見をいただきました。



▶ 第5回検討会 開催日: 令和3年7月13日

テーマ「将来のまちのショートストーリー」

これまでの検討会での議論のおさらいをするとともに、まちづくりによってまちがどう変わっていくと良いか、まちの将来像等について、外環沿道にお住まいの方の生活を想定したショートストーリーを見ながら、意見をいただきました。

## 東京外環プロジェクトからのお知らせについて P.4へ

お問合せ先 練馬区 都市整備部 新宿線・外環沿線まちづくり課 まちづくり担当係  
電話: 03-5984-1278 FAX: 03-5984-1226  
e-mail: EN-MACHI@city.nerima.tokyo.jp



# ～検討会の内容とご意見～

## 第3・4回検討会結果

### テーマ：あなたが思うまちの将来イメージ

まちの将来イメージについての主なご意見は以下のとおりです。

<意見の分類> ●：街並み ●：利便性  
●：建物 ●：安全性

#### 外環沿道エリア

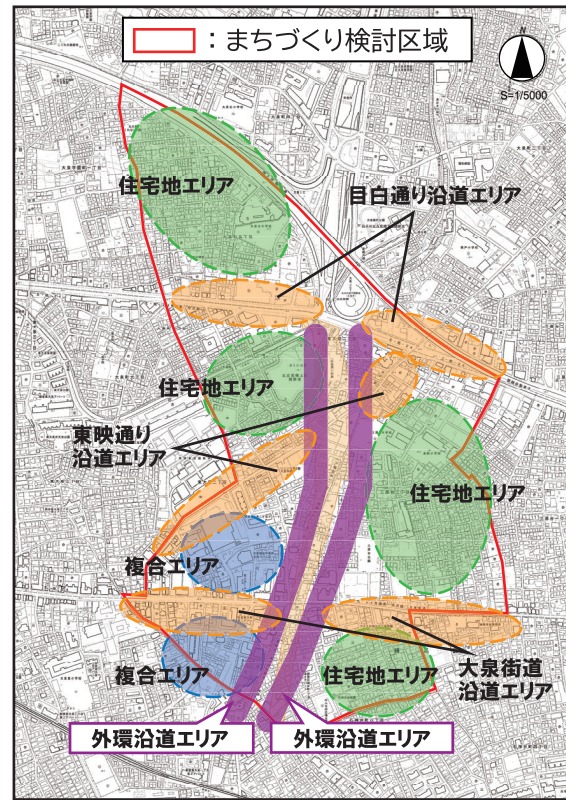
- 東映通り、びくに公園と連動した街並み
- 自然環境を重視した街並み
- マンション、商業ビル等により街の活性化を図るべき
- 災害等を考え、あまり高い建物でない方がよい
- にぎわいはあるが雑然としないイメージが良い
- 東映通りくらいのにぎわいや人の流れがあるとよい
- 東側は商店街から遠いため、利便性を向上させたほうがよい
- 新たな商店街は不要
- 自転車と歩行者は分けて通行できるようにしたほうがよい
- 無電柱化された災害に強い道路をつくるべき など

#### 複合エリア

- 建物形状の揃った景観の良い街並み
- 緑の多い憩いの場所にしてほしい
- 人が集い、にぎわう場所にすべき
- これ以上の店舗は必要ない
- 地域の人々の利便性を考えてほしい
- 歩道を確保 など

#### 住宅地エリア

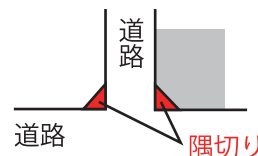
- 緑は景観的に望ましいが管理が大変
- 無電柱化できるとよい
- 高いブロック塀は避けた方がよい
- 歩道がない道路の安全対策が必要
- 道路拡幅は現実的ではないが、隅切り※は必要 など



#### 沿道エリア (大泉街道、東映通り、目白通り)

- 外環の2沿道と調和が取れる街並み
- 常緑樹で清掃経費を削減する
- 中層マンションが建ち並ぶ街並みが好ましい
- これ以上高い建物を建てない方がいい
- 集合住宅はこれ以上増やさなくていい
- にぎわいの中にも統一感があるとよい
- 商店を増やす取り組みが必要
- これ以上商店の需要があると思えない
- 歩道の整備、拡幅、無電柱化を図る
- 車椅子を利用する方が通れる安全な道路を整備すべき など

すみき  
※『隅切り』  
のイメージ



## 第5回検討会結果

### テーマ：「将来のまち」のショートストーリー

外環が整備されたあと、どのような街並みとなるか、沿道地域に住む人々の生活を想定したショートストーリーを作成して皆様からご意見をいただきました。

#### ショートストーリーの一例 ※写真はイメージです

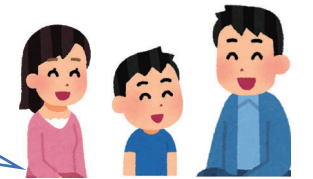
「練馬だいち」さん 都心から引っ越してきた女性  
(30代女性)



「八の釜憩いの森」沿いの新築5階建てマンションに越してきました。周辺は緑が多く買い物にも便利です。自然と文化施設が充実しているこのまちを気に入っています。



念願だった木造3階の戸建て住宅を購入しました。付近には、息子と遊べる公園もあり、沿道にはレストラン等の便利な店が充実しています。近所には子どもも多いし、越してきて良かったと思っています。



外環沿道に戸建て住宅を購入した家族  
(40代夫婦と小学1年生)

「大泉まなぶ」さん このまちに子どもの時から住んでいる男性  
(50代男性)



昔からある馴染みの飲み屋さんには、仕事帰りによく寄っています。休日には、近所の農園にもよく行きますが、気軽に農業体験できるのも、この地域ならではのですね。



街並みは変わったけれど、緑も増えて良かった。近所にはスーパーもでき、若い人や子連れの家族も増えまちに活気がでてきたと思います。



このまちで生まれ育った夫婦  
(70代夫婦)

#### ●委員の方からの主なご意見

##### 沿道の土地利用について

- より具体的な図面や絵を示してもらい、議論をしていきたい。
- コンビニや中小規模のカフェ等ができれば十分である。
- 公共の施設、とりわけ人が集まれる場所が必要だ。
- 緑豊かで落ち着いた住宅街が理想である。

##### 外環の地上部について

- 東西方向の道路の確保が重要だ。
- 外環の地上部に緑地をつくる話もあるようだが、具体的なイメージを示してほしい。
- 「八の釜の森」の魅力は、大きな木や高低差、斜面があって子ども達が駆け上がって遊べる所だ。

#### 今後の予定

検討会では、引き続き具体的なまちづくりの検討を行っていく予定です。また、より多くの皆様のご意見を参考にするためアンケート調査を併せて実施します。